

福岡キッズマネースクールあおば校

イベント開催時の新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン

1. 感染防止のための基本的な考え方

弊社では、イベント現場における感染防止対策の取り組みが社会全体の感染拡大防止につながることを認識したうえで、各イベント現場の特性に応じた感染リスクの評価を行い、それに応じた対策（3密の回避）を講じます。

■密集■

- ・会場の広さに合わせた入場制限、入場者の登録・人員管理
- ・入場時・着席時等の距離を離す工夫
- ・参加者が接触しづらい導線の確保
- ・同一スペースにいるスタッフの制限

■密接■

- ・発声の機会を減らす（マスクもしくはフェイスシールドの着用を義務化）
- ・受付・会場内に消毒液を設置し、こまめな手指消毒の実施
- ・検温実施、咳エチケットなどの配慮項目を徹底
- ・共有備品や設備など環境の清掃

■密閉■

- ・密閉空間では定期的に外気を取り入れ換気を励行

2. 施工・作業現場における感染防止策

①体調チェック・出勤前に体温検査

- ・スタッフは出勤前に体温検査を実施し責任者に報告
- ・スタッフはイベント準備中、イベント中は常時マスクまたはフェイスシールドを着用し作業を行う

②人員管理

- ・スタッフの人数は最小限に設定

③感染対策

- ・スタッフ同士の接触もなるべく少なくなるよう休憩時間はずらす

3. 開催時における感染防止策

①受付まわり

体調チェック

- ・参加者の受付と同時に手指消毒と検温を行う（37.5度を越える場合は入場お断り）

密接回避

- ・受付時の列は1組ごとに間隔を1.5m開けて配置
- ・誘導係を設置し密にならないよう適宜声掛けを行う

②会場環境（密集・密接回避）

- ・会場の収容人数の50%以下になるように申込人数を制限する
- ・椅子の配置は1席ごとに椅子1脚分（最低1m）間隔をあけて配置する

換気（密閉回避）

- ・セミナーの前後および休憩中に会場内の換気を行う

③衛生管理

- ・ドアノブ・電気のスイッチ・共有テーブル・椅子などの共有設備の適宜消毒を行う